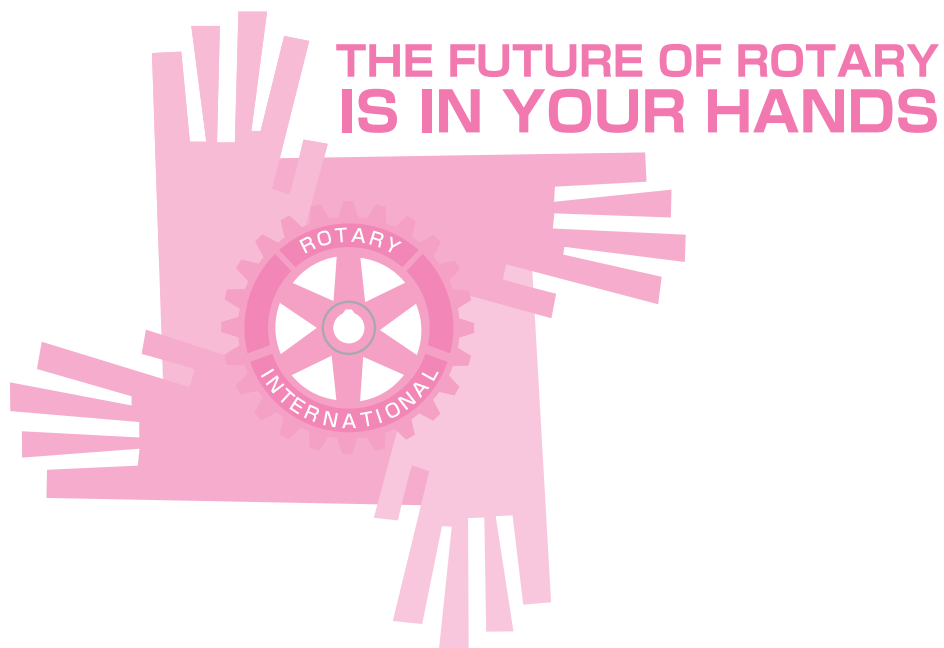


ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2009-2010

4 vol.10



**ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660**

国際ロータリー第 2660 地区

2009~10 年度ガバナー

大谷 透



2009-2010 Governor's Monthly Letter

目次

| 表2 | 目次 |
|-------|---|
| 1 | ガバナーメッセージ 雑誌月間によせて ガバナー 大谷 透 |
| 2 | ロータリー雑誌月間に因んで ロータリーの友 地区委員 露口 佳彦 |
| 3 | 地区大会報告 地区大会実行委員会 実行委員長 丹羽 健二 |
| 4～5 | 2009～2010年度 I M第2組報告 I M実行副委員長 齊藤 昇男 |
| 6～7 | 2009～2010年度 I M第5組報告 会長 白石 章 I M実行委員長 寺岡 龍彦 |
| 8～9 | 2009～2010年度 I M第3組報告 I M実行委員長 多田 庄司 |
| 10～11 | DDFシェア会議報告 ロータリー財団委員会 委員長 福家 宏 |
| 12 | 米山奨学生歓迎会 米山奨学委員会 委員 吉田 悦治 |
| 13 | 米山奨学委員会 |
| 14 | ロータリー財団 |
| 15 | 文庫通信 |
| 16 | 2010年度 2月度 会員数・出席報告 |
| 17 | お知らせ |
| 18 | ガバナー事務所案内 |

国際ロータリー第2660地区
ガバナー

大谷 透



4月はロータリー雑誌月間です。

ロータリーは創立から6年、ロータリーがアメリカからカナダへと広がったのを期に、1911年1月25日『The National Rotarian』（『The Rotarian』の前身）が創刊されました。その日を記念して1月25日を含む1週間を雑誌週間と決められていました。その創刊号に掲載されたポール・ハリスの6000語に及ぶ随筆「合理的ロータリアニズム」の全文が「ロータリーの友」2010年1月号に載っています。

目的を持った組織体の数が多くなり、地域も広くなっていくと、情報、知恵、思想などを共有するために媒体が必要となります。日本でも次第にロータリークラブの数が多くなり、1952-53年度から東と西の2地区に分割される事になりました。これを機に『ロータリーの友』が1953年1月に創刊されました。

国際ロータリーの正会員はRIの機関誌『The Rotarian』か、RI理事会が承認する地域雑誌（日本の場合は『ロータリーの友』）の購読を継続することが条件となっています。『ロータリーの友』は1980年7月号から公式地域雑誌としてRI理事会で承認されましたので、日本のロータリアンは『The Rotarian』を購読しなくてもよいことになりました。

地域雑誌として認定されるためには、クリアしなければならない10の条件が細かく定められています。その中の重要な条件をいくつか挙げま

すと、規定の方法で選ばれた雑誌委員会の監督を受けること、編集方針はRIの方針と合致し、記載記事の内容の50%以上がロータリーに関するものでなければならないこと、内容の質に於いてもロータリーの品位と知徳に相応しいものでなければならないこと、少なくとも2地区以上の広域を対象とし、年4回以上発行すること等です。雑誌委員会のメンバーは各地区のガバナーから委嘱を受けたロータリーの友委員で構成されています。そして、日本の『ロータリーの友』が編集担当者や委員会の方々の絶えざる努力により『The Rotarian』や他の地域雑誌に比べて優れた評価を得ていることは、我々日本のロータリアンの誇りであります。

長らく1月に持たれていた雑誌週間は1978-79年度から4月に移され、1983-84年度からは特別週間→特別月間となり、4月が雑誌月間と定められ、現在に至っています。4月という月はロータリーにとって次年度の活動の準備のための忙しい月ですが、この雑誌月間に当って、改めてじっくりと『ロータリーの友』の編集に貢献した方々の努力に敬意と感謝をもって、内容に目を通してください。

『ロータリーの友』を興味をもって読むようになる一番良い方法は、投稿することです。俳句、卓話、随筆、奉仕活動の報告など、各クラブの雑誌委員の方は読誌のすすめだけでなく、投稿のすすめを行って下さい。



ロータリーの友
地区委員

露口 佳彦

(大阪西南R.C.)

4月はロータリー雑誌月間です。国際ロータリー(RI)の公式機関誌であるロータリアン誌「THE ROTARIAN」及び各国で発行している地域雑誌(「ロータリーの友」など)購読とその活用促進に役立つプログラムを行うのが「ロータリーの雑誌月間」です。雑誌に対する認識を深め、それによってロータリー情報の普及をはかることが目的とされています。

RIの初代事務総長チェスリー・ペリーによって創刊された公式機関誌「ザ・ロータリアン」の発刊日1911年1月25日を記念して、当初は1月25日を含む1週間を雑誌週間としていましたが、1978～79年度から「雑誌週間」は4月に移され、1983～84年度にすべての特別週間が特別月間となり、1984年4月から4月が「ロータリー雑誌月間」に指定されました。

RIの地域雑誌の要件を満たし、RI理事会が指定した雑誌をRI公式地域雑誌と言い、ロータリアンは「ザ・ロータリアン」又は公式地域雑誌の有料購読義務者となり、会員である限り購読を続けることを会員身分の保持の条件と定められています(標準ロータリークラブ定款、国際ロータリー細則)。RIによる地域雑誌の認定基準は2カ国又は2地域で発行されること、出版について雑誌委員会の監督をうけることや、編集内容、方針、発行回数、経営資金など9項目のきびしい基準が設けられています。「ロータリーの友」は1980年7月から日本の公式雑誌として指定されました。

大谷ガバナーは昨年7月に就任されるにあたり、ガバナー月信7月号においてジョン・ケニーRI会長が今年度のテーマを「ロータリーの未来はあなたの手の中に」とされたことを受けて、第2660地区においても一人一人のロータリアンがロータリーの中核をなす価値観を見につける必要を感じ、地区のテーマを「ロータリーを身につけよう」とされ、その価値観とは「奉仕」「交友」「誠実さ」「高潔さ」「多様性」「寛容」「リーダーシップ」であるとされました。そして本年1月のロータリー理解推進月間に当たり、月信で

「ロータリー理解推進月間になすべきことは、ロータリーに関する知識を広めたり深めたりすることですが、それよりも理解しようとする心、学ぼうとする意欲を身につけることが大切です」と述べられています。この意欲に応えるのが「ロータリーの友」です。

まずRI会長のメッセージにより、RIの目指すところを知り、RI指定記事ではポール・ハリスのロータリーに対する根本的な考え方を学び、ポール・ハリスの妻がロータリーの良き理解者であり、後に女性会員として認められるようになったことに大いに貢献したこと、また4つのテストの生れといきざつを知り得ました。

また日本のロータリアンがロータリーないしロータリアンのあるべき姿についてまじめな考え方を持っておられることを知り心強い想いをしました。

ロータリアンの浄財の據出によってなりたつロータリー財団がロータリアンの奉仕活動を資金的に支援している関係や米山奨学金制度が日本の大学や大学院に学ぶ外国人留学生に資金を援助し、国際親善に役割を果たしていることなど、また日本国内や外国での様々な形の奉仕活動のあり方、民族、宗教、政治的信条などの相異から起こる紛争、殺戮、その他厳しい自然の環境で生存するのに困難な状況下で生きて行かねばならない人々の存在、そのような地域での奉仕活動のあり方など様々な知識情報を伝えてくれるのが「ロータリーの友」です。またそのような厳しい自然的環境ではない日本における奉仕活動についても地域の福祉施設への寄付といった形だけでなく、地域の人たちとの交流が出来る形の奉仕の模索、極めて少人数の会員クラブの運営のあり方など色々考えさせる記事が多く掲載されています。ロータリーを身につけるためにロータリーを学ぼうとする意欲をもって「ロータリーの友」から色々な知識、情報を得ることによって奉仕の実践、理解と親睦を深めるためのヒント、アドバイスが得られるものと考えております。

日 時：2010年2月26日（金）～27日（土）
会 場：リーガロイヤルホテル大阪、大阪国際会議場

地区大会実行委員会
委員長

丹羽 健二
(大阪西南RC)

国際ロータリー第2660地区、大谷G主宰の本年度地区大会は、RI会長代理として2002～2003年度RI会長のビチャイ・ラタクル様をお迎えし、全国各地から数多くのご来賓ロータリアンにもご出席をいただき、第1日（2月26日）・第2日（2月27日）とも無事に盛会裏に終えることができました。これも第2660地区内ロータリークラブ会員の皆様のご厚情の賜物と、厚く御礼申し上げます。ご多用の折柄、長時間に亘りご参加いただき、ありがとうございました。

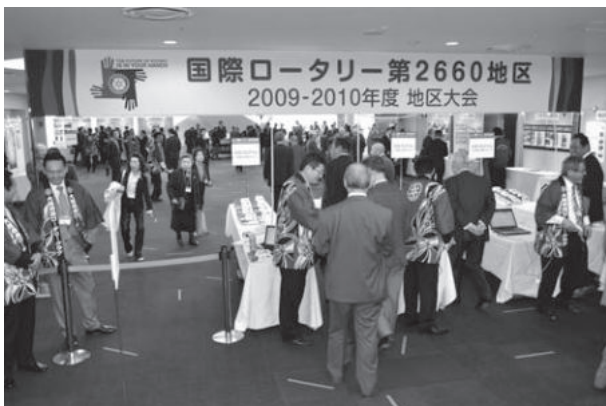
第1日目は、全て、大阪西南RCの例会場であります。リーガロイヤルホテル内で開催させていただきましたが、オープニングセッションと銘打った3つの分科会、ウエルカムセレモニー、イルカ・アコースティックライブ、晚餐会と続く全てのプログラムにおいて、会場が満席近い状態となり、大変嬉しく思いますと同時に、お楽しみいただけたことと、願ってやみません。

第2日目の本会議では、ビチャイ・ラタクルRI会長代理から、45分間に亘るスピーチを頂戴いたしました。52年間の豊富なロータリーの経験に基づく、素晴らしい内容のお話しであった

と思います。壇上のスクリーンにも日本語訳を表示させていただきましたが、プログラムにも、ウエルカムセレモニーでのスピーチを含め全文を掲載させていただきましたので、ロータリーに関する理解を深めるご参考にしていただければ幸いです。

また、初めての試みとして、元米山奨学生の金守基氏に、学友ホームカミング報告をしていただきましたが、20年前にカウンセラーをされた大谷Gへの感謝の念を込めた、心のこもったご報告であったと思います。

最後に、本大会の企画・運営にあたり、ご尽力いただきました第2660地区の各地区委員会をはじめとする関係者の皆様に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



テーマ 「近現代史より見た日本の在り方」 講演 田母神 俊雄氏

ホスト：高槻東ロータリークラブ（会長 渡辺 一光）

日 時：2010年1月30日（土）

場 所：茨木市市民総合センター（クリエイトセンター）

参加クラブ：茨木RC、茨木東RC、茨木西RC、
千里RC、千里メイプルRC、摂津RC、
吹田RC、吹田江坂RC、吹田西RC、
高槻RC、高槻西RC、高槻東RC

登録者数：485名

出席者数：388名（来賓、RC家族含む）

I.M. 実行副委員長

齊藤 昇男
(高槻東RC)

今回のI.M.は日本の将来を見据え、“今一度本来の日本の良さ、素晴らしさを再認識することが肝要”との観点から、日頃日本人の素晴らしさをたたえ、その著書で多くの日本人が自虐的に感じている日本の歴史について、正しい歴史観で捉えるよう主張されている前航空幕僚長田母神俊雄氏を招聘し「近現代史から見た日本の在り方」と題し、存分にその持論を展開していただきました。満席に近い多数の参加者は、ときおり田母神氏のジョークで笑いを交えながらも終始緊張感を持って最後まで熱心に耳を傾けていました。

田母神氏は戦前から戦中および戦後における過去の歴史認識には史実に沿わないものが多いと

こと、また教育の重要性について、戦前の日本の教育や日本人の道徳観念は非常に高く優れたものであったこと、そして日本が真の独立国として自主的外交力を持たなければならないこと、そのためには国防力が不可欠であること、などを多くの歴史的事例を挙げて説かれました。

その上で改めて『日本が正しい国家観や歴史認識をもって国の舵取をすることが最も肝要である』ということをやつと訴えられました。

中でも教育勅語や戦前の道徳教育の下りでは、教育勅語は英語のみならず広くヨーロッパの言語に訳されて各国に持ち帰られ、100年後の今でも各国で道徳教育の規範として使われており、また



アメリカにも「ザ・ブック・オブ・バーチャーズ」という本があってその内容は正に教育勅語そのもので広く国民に読まれているということでした。今の日本の教育にこそその規範が必要ではないかと説かれました。

まさに田母神氏の「志は高く熱く燃える」という座右の銘の如く熱き思いが伝わってくる講演でありました。

続いて癒しのひととき、当クラブの劇団「はぐるま座」の公演が行われました。多数のロータリアンの前で披露するのは今回が初となるため、座員一同は仕事やI.Mの準備の合間を縫って一生懸命に稽古やリハーサルを重ね本番に臨みました。

演目は「口上」と「国定忠治<赤城山の段>」でした。赤城山の場面では名（迷？）演技にやんやの喝采で会場は大いに盛り上がりました。

閉会式では大谷Gの総括があり、最後に「手につないで」を合唱してお開きとなりました。

日程の都合上、すべて手作りの会場設営を余儀なくされ、大変苦勞しましたが、その甲斐あって多数のロータリアンに参加いただき、また大森G補佐の熱心なご指導並びに多くのPGのご支持を得て無事終了することができましたことを改めて感謝申し上げます。



テーマ『SAVE THE GLOBAL ENVIRONMENT WITH ROTARY CLUB』
『地球を困らせないために、今私たちに出来ること』

ホストクラブ：大阪北梅田RC

日時：2010年2月6日(土) 午前11時10分～

場所：ウェスティンホテル大阪

出席者：大谷透G・菅生浩三PG・宮田宏章PG・神崎茂PG・大森保子G補佐(第2組)・

西垣文雄G補佐(第3組)・井上隆晴G補佐(第5組)・重里國麿G補佐(第6組)・

青木禎一郎G補佐(第7組)・四宮孝郎地区代表幹事・IM第5組各RCメンバー・

オブザーバー

出席者：293名

会長

白石 章

(大阪北梅田RC)

IM実行委員長

寺岡 龍彦

(大阪北梅田RC)

「地球を困らせないために、今私たちに出来ること」をテーマとして、自然破壊・環境問題など、危機に直面する地球の姿に触れ、私達に何が出来るかを個人、企業人そしてロータリアンの立場から真剣に考え、自ら実践する手がかりを1つでも多く見つけて頂くことを期待して開催しました。

プログラムの内容上、長時間の会議となるため、10時より1時間程のランチタイムを設け、「I LOVE 地球-地球は宇宙の贈りもの-」の音楽をお聞き頂きながら、今回のテーマへのプロローグとしました。

本会議場前には、テーマブースを設置、電気自動車を展示し、環境省・出演企業からの冊子を配布しました。会議場には暗い宇宙に浮かぶ私達の美しく青い地球を保全すべくロータリーの歯車が地球の周りを回るロゴを配し、宇宙から静かに地球を眺め深く考えるに、相応しい雰囲気を作りま

した。

開会式では、大谷Gがご挨拶の中で、1992年リオで開催された地球環境サミットに於いて、12歳の日系女子が6分ものスピーチの中で訴えた心からの叫びに言及され、「どうやって直すのかわからないものを壊し続けるのは止めて下さい。あなた達大人が本当に私達子供を愛しているというなら、それを行動で示して欲しい」と引用されました。その言葉は、正に今から始まろうとする会議につきつけられた重い質問状となりました。

第一部の基調講演は『低炭素経済に向けて～エコハウスから見てきた“半分でいい”暮らし方～』と題して、環境事務次官 小林光氏にご講演頂きました。2009年末に開催されたCOP15の国際交渉の実体とコペンハーゲンの合意ポイント、国益を得る為のハザードに対する国民意識の低さ、温暖化による自然環境に及ぼす影響の実態情



報の不足と不確かさ、そして負のイメージだけでなく、明るい未来ととられる環境ビジネスチャンスについて詳しくお話下さいました。後半は実際にご自身が断熱・空調などの基本設計、省エネ家電の導入等ありとあらゆる工夫を取り入れた最新のエコハウスを完成され、現在ではエコハウスマートグリッドそのものを実践、その結果エネルギー25%減を達成された経緯や、楽しいエコを続けるコツを詳しい写真入りでご説明頂き、私達もやってみようと思わせて頂きました。

第二部では、アメリカ合衆国元副大統領アル・ゴア氏が地球危機に警鐘を鳴らしたドキュメンタリー映画『不都合な真実』の抄訳版を上映し、人類が招いた環境破壊の現実を見つめて頂きました。

第三部パネルディスカッション「地球環境問題で企業ができること」では、地球環境に配慮した社会を作るために変身を迫られている企業に対する世界の潮流や取り組みの現状、将来展望等話し合っていました。パネリストには末吉竹二郎氏（国連環境計画 特別顧問）、濱隆氏（大和ハウス工業株式会社 取締役常務執行役員）、蛭田道夫氏（三菱電機株式会社 環境推進本部長）、松田憲二氏（ユアサM&B株式会社 代表取締役社長）、コーディネーターには清水正巳氏（日本経済新聞社編集委員）をお迎えしました。前半は各パネリストによる発表があり、大企業の再生エネルギーの最新技術の状況、グローバル社会で競争に勝てる技術の開発状況について、私達に身近な太陽光パネル・熱外壁・ガラス・通気構造等を組み合わせた最も進んだエコハウス技術も含め画面上でご披露頂きました。後半は現時点での問題点とその解決策に焦点が置かれ、世界的な視点から、現在日

本政府・企業は環境経済に対する危機意識が薄く、このままでは世界の競争に負けるのではないかとの懸念と、その一方で企業のCO₂排出量に対するグローバル基準が課せられれば、日本企業は必ず勝ち残れるだけの科学技術を有しているという有望性が強調されました。

今こそ多くの環境関連事業を抱えている関西を、再生エネルギーで日本中・世界中にアピールする時であり、今回参加のロータリーの皆様こそがリーダーとしてこれを機に大いに意識改革をし、環境問題に一層取り組んで頂きたいとのメッセージを頂きセミナーを終わりました。大谷Gからのお礼とご講評を兼ねて「現代社会に於いて環境問題に精励することが、即ロータリーの精神に合うことだ」とのご感想と高いご評価を頂きました。

最後に大阪北梅田RCからのアピールタイムを設けて、世界のロータリアンに向けて本年度RIのテーマ『THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS』を基に『THE FUTURE OF EARTH IS IN OUR HANDS!』（地球の未来はロータリアンの手の中に！）と地球への愛を声高く宣言して閉会致しました。

親睦会では、お食事をお楽しみ頂きながらの歓談の輪が広がりました。「個人としてあるいは企業人として何か出来る、いや、やってみようという勇気と希望を頂けた」などのご感想を頂戴致しました。「かけがえのない地球を守ることは、今世紀人類に課せられた最大の役割と責任である」と改めて心に刻みました。最後に世界中のロータリアンが共に行動できますよう、そして私たちRI第2660地区第5組からのメッセージが大ムーブメントに発展します様に祈念して終了致しました。



撮影：寅貝真知子

テーマ 理解と実践
青少年にロータリーができる事

テーマ：理解と実践 青少年にロータリーができる事

日時：2010年2月13日 午前9:30～

場所：守口文化センター「エナジーホール」

参加登録：374名

出席者：248名

IM実行委員長

多田 正司

(守口RC)

本年度のIM第3組はロータリーの奉仕活動の中でも大きなウェイトを占める青少年奉仕に的を絞り、青少年を取り巻く社会情勢が大きく変化していくなか、現代の子供たちが何を考え、何を求めているかをもう一度われわれロータリアンが理解し、奉仕活動に如何に生かしていくかを考える機会として首題のテーマを設定いたしました。

昨年夏以降、大谷G、西垣G補佐ご指導のもと、私ども守口RCがホストクラブとなり、管内11クラブのブロックごとにそれぞれ特色ある取り組みをし、本日その成果や取り組み状況の発表を行いました。

今回は講師の先生方による基調講演に替え、守口RCが共催しております「守口市中学生スピーチコンテスト」での優秀作品をDVDや入賞者ご本人にも登場いただき、子供達の生の声を通して彼らの考え方や行動を理解する一助といたしました。



また、ブロック別では

「地区主催の青少年事業について」

(枚方・交野・くずはRC)

「青年の組織活動を通して思うこと」

(寝屋川・香里RC)

「モンゴルプロジェクト」

(門真・守口イブニングRC)

「体験研修3日坊主の会」

(大東・大東中央・四条畷RC)

をテーマに、実践活動を踏まえた青少年奉仕の現状や取り組みの発表を戴き、それらを今後の各クラブの活動に是非とも生かして行きたいと思いま

す。

閉会式では、次年度ホストクラブ（寝屋川RC）の紹介の後、西垣G補佐のご発案で新会員に登壇いただき、大谷Gからの激励のお言葉と共に、参加者全員での「手に手つないで」の大合唱で盛会裡に終了しました。

その後、全員で軽食を囲みながらお互いの懇親を深め、和やかなうちに散会しました。



ロータリー財団委員会
委員長

福家 宏

(八尾中央RC)

日 時：2010年2月9日（火）午後4時～6時

場 所：ガバナー事務所会議室

出席者：井上暎夫RIロータリー財団学友コーディネーター、大谷透G、松本新太郎GE、岡部泰鑑GN、片山勉地区社会奉仕委員長、戸田和孝地区国際奉仕・WCS委員長、地区財団部門各委員長（福家宏財団委員長、大竹洋一郎財団情報・増進委員長、山口勝之財団人道的補助金委員長、山下勝弘財団奨学金・学友委員長、吉川邦英地区研究グループ交換委員長）、小林澄子次年度地区国際奉仕・WCS委員長、次年度地区財団部門委員長（百済洋一財団情報・増進委員長、五味千秋財団人道的補助金委員長、梅崎道夫財団奨学金・学友委員長、吉崎広江研究グループ交換委員長）

◎次年度委員長の皆様にはオブザーバーとしてご出席頂きました。

シェア・システム Share System ロータリー財団に寄付をしますと、その金額に応じて3年後に50%がDDF（地区財団活動資金）、50%がWF（国際財団活動資金）に配分され、地区/クラブはこれらの資金のすべてを様々なロータリー活動に利用することが出来ます。（従来これらには恒久基金利息の50%が加算されていましたが、2011-12年度分には加算はされません）このようなシステムをシェア・システムと呼びます。

DDFシェア会議 2011-12年度、地区に配分される（新規）DDFは2008-09年度の年次寄付の50%です。その金額はロータリー財団から毎年1月に通知されます。新規DDFに前年度（2010-11年度）DDFの繰越金を加えた合計金額が、2011-12年度に利用できるDDFということになります。2011-12年度にこのDDFを人道的分野、教育的分野、寄贈分野にどのように配分するか

を決定するための会議を地区Gと地区財団委員会が主催します。これがDDFシェア会議です。この会議は例年GEが国際協議会にご出席されたあと、PETSまでに開催されます。G、GE、GNにご出席頂き、ご指導を頂くと共に次年度、次々年度の方針や展望についてお話を頂き、これに基づきDDFの配分につき協議し、決定を致します。

協議に先立って 司会：福家財団委員長

大谷G：D2830PG関場慶博氏のインドにおけるポリオ・ワクチン接種活動とともに、当地区の2億ドルのチャレンジへの取り組みが最高の成果を上げていることを紹介されました。そして寄付というものは、受ける者より与える者が祝福されているという考え方を述べられました。

松本GE：今年1月の国際協議会のご報告、次年度RI会長レイ・クリンギンスミス氏のRIテーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」のご紹介、「未来の夢計画」「会長賞」「次年度の寄付」などについて述べられました。詳しい内容はPETSやG月信でのご報告を通してご理解下さい。

井上RIロータリー財団学友コーディネーター：2010年度RI規定審議会の立法案「ロータリー学友が正会員となることを認める件」を述べられ、当地区には全国に先駆けて財団学友が中心となって創立されたRC(大阪ネクストRC)がすでに存在しており、学友の活動が活発に行われていることを紹介されました。

次々年度のDDF配分 2008-09年度の年次寄付の50%は279,558.03ドル、恒久基金の利息の50%加算はなし、2010-11年度のDDFの繰越金（見込み）168,081.14ドルで合計447,639.17ドルとなります。これが2011-12年度の利用可能なDDFです。

DDF配分協議 2013年7月から実施される新補助金制度のもとでは剰余のDDFは次の年に繰り越されなくなるため、DDFを有効利用して

繰越金は漸減させることを考慮しつつ、次々年度のDDFを多く使い過ぎてしまうと、2012-13年度に利用可能なDDFが過少となる恐れがあり、財団部門の各委員長、国際奉仕・WCS委員長、社会奉仕委員長が意見を出し合い、調整しつつDDFの配分が慎重に協議されました。その結果は別表のバランスシートの通りとなりました。

協議終了に当たって

岡部GN：寄付金の利用の方法、DDFの適正配分というものは簡単ではないことを実感する。向後は松本GEとよくご相談しつつDDFシェアについても考えて行きたいと述べられました。寄付金の集め方については一案おありのようです。

平和フェローについて

大谷G および地区財団委員会より

今回お示しするバランスシート（表）では平和フェロシップへの寄贈が従来25,000ドルであったものがゼロとなっております。これは当地区から新しい平和フェローが輩出されていないことによるものです。どうぞ皆様平和フェローに相応しい人材をご推薦下さい。資格要件のハードルは確かに厳しくはありますが、どうぞよろしくお願い致します。新規フェローが承認されるなら、当地区は再び25,000ドルの寄付の復活について検討することになります。平和フェローについての詳しい情報は「ロータリー財団地域セミナーハンドブック」や、RIのホーム・ページをご参照下さい。

<http://www.rotary.org/JA/STUDENTSANDYOUTH/EDUCATIONALPROGRAMS/ROTARYCENTERSFORINTERNATIONALSTUDIES/Pages/ridefault.aspx>

D-2660 DDFバランスシート

2010年2月9日シェア会議 ロータリー財団委員会
単位：US \$

| | 2009-10年度予算 | 2010-11年度予算 | 2011-12年度予算 |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 前年度DDF繰越額 | 432,312.24 | 274,441.17 | 168,081.14 |
| TRF新規DDF配分額 | 278,607.93 | 307,639.97 | 279,558.03 |
| DDF利用可能総額 | 710,920.17 | 582,081.14 | 447,639.17 |

| 配分・分野 | 2009-10年度予算 | | 使用見込み | | 2010-11年度予算 | | 使用見込み | | 2011-12年度予算 | | 使用見込み | |
|--|-------------|---------|------------|---------|-------------|---------|------------|---------|-------------|---------|-----------|---------|
| <人道的分野> | | | | | | | | | | | | |
| 地区補助金 | 50,000 | | 40,000 | | 50,000 | | 50,000 | | 50,000 | | 50,000 | |
| WCS MG | 65,000 | | 80,979 | | 65,000 | | 65,000 | | 65,000 | | 65,000 | |
| <教育的分野> | 奨学金@24,000 | | | | 奨学生@25,000 | | | | 奨学生@26,000 | | | |
| 国際親善奨学生 | 5名 | 120,000 | 8名 | 180,000 | 8名 | 200,000 | 7名 | 175,000 | 8名 | 208,000 | 8名 | 208,000 |
| <プログラム強化> | | | | | | | | | | | | |
| GSE語学研修 | 2,500 | | 2,500 | | 2,500 | | 0 | | 2,500 | | 2,500 | |
| 追加GSEチーム・メンバー | | | 2,000 | | | | | | | | | |
| <寄贈分野> | | | | | | | | | | | | |
| 平和フェロシップ | 25,000 | | 25,000 | | 25,000 | | 25,000 | | 0 | | 0 | |
| 低所得国のための奨学金基金プール | 10,000 | | 10,000 | | 0 | | 0 | | | | | |
| ポリオ・プラス | 10,000 | | 96,000 | | 86,000 | | 86,000 | | 86,000 | | 86,000 | |
| 追加GSE寄贈 (他地区への寄贈) 2010-2011年度 スリランカD3220へ | 0 | | 0 | | 0 | | 13,000 | | | | | |
| 分野別・配分総額 | 282,500 | | 436,479 | | 428,500 | | 414,000 | | 411,500 | | 411,500 | |
| 次年度への繰越予定額 | 428,420.17 | | 274,441.17 | | 153,581.14 | | 168,081.14 | | 36,139.17 | | 36,139.17 | |

日時：2010年2月7日

場所：ハイアットリージェンシー大阪

参加者：大谷G、岡部GN、泉AGE、村橋委員長、磯田副委員長、
田中、有竹、和田、西谷、小山、吉田各委員、大学指導教官、
学友会、各クラブ会長、幹事、米山委員長、
カウンセラー計89名

米山奨学委員会
委員

吉田 悦治

(大阪大淀RC)

2009年度、「米山奨学委員会、米山奨学生終了者歓送会」が上記のように開催されました。はじめに大谷Gの挨拶があり、ご自身のアメリカ留学の体験談などを披露され、奨学期間を終える学生たちにお祝いの言葉とエールを贈られました。その後、今年度奨学生を終了する留学生の皆様を終了書の盾と記念品が、そしてカウンセラーのロータリアンには感謝状が大谷Gより一人一人手渡されました。

次に村橋委員長より、17年ぶりに日本に生まれ、地区大会に出席される、金守基氏の例を出され、「お国に帰られてからお国の困っている人や助けを必要とする人に返してもらえたら、この奨学金の意味もあり、お国と日本のよき文化の架け橋に皆様がなっただけだと期待しています。」と挨拶されました。

岡部GNの挨拶と乾杯で始まった歓談、食事の

あと、指導教官、カウンセラーと奨学生の皆様が壇上で感謝の気持ちを発表されました。「経済的に心配する事無く学業に専念出来たのも米山奨学金のおかげです。」「温かいカウンセラーとクラブの皆様には本当にお世話になりました。」「多くのロータリアンや奨学生との出会いが出来たのもこの米山制度のお陰です。」等々……です。

引き続き、米山奨学生のOB会である学友会の会長・朴日(中国)さんから「これからは学友会に入って一緒に活動していきましょう。」という話があり、最後に磯田副委員長の閉会の挨拶で和やかなうちにお開きになりました。

米山奨学生としてはこれで終了ですが、今後このロータリーとの縁が末永く続くことを祈っています。最後に今年度米山奨学生をお世話いただきましたカウンセラーをはじめ、世話クラブの皆様へ深く感謝申し上げます。



地区米山奨学委員会より

| | | |
|----------|---------------|----------------------------|
| 2010年1月末 | 全国寄付金合計額 | 982,902,433円 (前年度比14.46%減) |
| ” | 第2660地区寄付金合計額 | 59,746,834円 (前年度比3.55%減) |
| 2010年1月末 | 全国寄付合計トップ10 | 1. 第2650地区 71,882,691円 |
| | | 2. 第2660地区 59,746,834円 |
| | | 3. 第2590地区 56,818,960円 |
| | | 4. 第2750地区 52,602,855円 |
| | | 5. 第2760地区 52,355,041円 |
| | | 6. 第2770地区 47,648,516円 |
| | | 7. 第2580地区 36,621,800円 |
| | | 8. 第2780地区 36,009,928円 |
| | | 9. 第2640地区 33,417,500円 |
| | | 10. 第2820地区 33,333,000円 |

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。
(2010年1月)

| 氏名 | 回数 | クラブ名 |
|--------|-------|--------------|
| 藤本 和俊 | 3 回目 | 大 東 RC |
| 中原 毅 | 3 回目 | 大 東 RC |
| 岡本 日出士 | 4 回目 | 大 東 RC |
| 横田 喜久雄 | 15 回目 | 大阪東淀ちややまち RC |
| 相原 克偉 | 2 回目 | 大 阪 梅 田 RC |
| 芳賀 修 | 3 回目 | 大 阪 梅 田 RC |
| 井上 直次 | 3 回目 | 大 阪 梅 田 RC |
| 池田 佳弘 | 2 回目 | 大 阪 梅 田 RC |
| 金延 宏明 | 3 回目 | 大 阪 梅 田 RC |
| 熊谷 貞俊 | 2 回目 | 大 阪 梅 田 RC |
| 三好 庸隆 | 3 回目 | 大 阪 梅 田 RC |
| 村上 稔 | 2 回目 | 大 阪 梅 田 RC |
| 神賣 敏夫 | 2 回目 | 大 阪 梅 田 RC |
| 鈴木 達郎 | 2 回目 | 大 阪 梅 田 RC |
| 土田 喜和 | 3 回目 | 大 阪 梅 田 RC |
| 山本 雅昭 | 2 回目 | 大 阪 梅 田 RC |

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2010)

| | | | |
|--------|------|------|------|
| 多田 節子 | 茨 | 木 RC | 1/22 |
| 石見 隆夫 | 大阪西南 | RC | 1/29 |
| 繁野 光一 | 大阪西南 | RC | 1/29 |
| 及川 隆明 | 大阪西南 | RC | 1/29 |
| 木越 正司 | 大阪西 | RC | 1/29 |
| 久尾 潤一郎 | 八尾 | RC | 1/29 |
| 保坂 雅之 | 八尾 | RC | 1/29 |
| 笠井 実 | 八尾 | RC | 1/29 |
| 吉本 憲司 | 八尾 | RC | 1/29 |
| 矢島 正孝 | 八尾中央 | RC | 1/15 |

| | | | |
|--------|-----|---------|------|
| 正田 常雄 | 4回目 | 八尾 RC | 1/29 |
| 植 健次 | 1回目 | 八尾 RC | 1/29 |
| 吉川 鹿雄 | 5回目 | 八尾 RC | 1/29 |
| 大橋 生佳 | 1回目 | 八尾中央 RC | 1/15 |
| 武田 誠二 | 1回目 | 八尾中央 RC | 1/15 |
| 野中 志郎 | 3回目 | 八尾中央 RC | 1/15 |
| 森 重治 | 1回目 | 八尾中央 RC | 1/15 |
| 荒石 義一郎 | 2回目 | 大阪咲洲 RC | 1/29 |
| 高松 伸伍 | 1回目 | 大阪咲洲 RC | 1/29 |
| 玉城 晴孝 | 1回目 | 大阪咲洲 RC | 1/29 |
| 山村 哲也 | 1回目 | 大阪咲洲 RC | 1/29 |
| 松本 功 | 1回目 | 大阪咲洲 RC | 1/29 |
| 河部 悦子 | 1回目 | 大阪咲洲 RC | 1/29 |

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2010)

| | | | |
|--------|-----|----------|------|
| 北埜 登 | 4回目 | 東大阪東 RC | 1/29 |
| 浅野 光男 | 1回目 | 東大阪中央 RC | 1/29 |
| 川田 達男 | 4回目 | 大阪 RC | 1/8 |
| 矢田 勝利 | 1回目 | 大阪南西 RC | 1/29 |
| 木村 聡 | 1回目 | 大阪南西 RC | 1/29 |
| 上原 政雄 | 1回目 | 大阪南西 RC | 1/29 |
| 吉中 春美 | 2回目 | 大阪南西 RC | 1/29 |
| 青木 達也 | 2回目 | 大阪西南 RC | 1/29 |
| 池田 輝 | 3回目 | 大阪西南 RC | 1/29 |
| 増田 康次 | 1回目 | 大阪西南 RC | 1/29 |
| 中山 登美子 | 1回目 | 大阪西南 RC | 1/29 |
| 島野 秀行 | 2回目 | 大阪西南 RC | 1/29 |
| 四宮 孝郎 | 2回目 | 大阪西南 RC | 1/29 |
| 田中 康貴 | 1回目 | 大阪西南 RC | 1/29 |
| 辻 英明 | 1回目 | 大阪西南 RC | 1/29 |
| 吉川 守 | 2回目 | 大阪西南 RC | 1/29 |
| 平田 啓治郎 | 2回目 | 大阪西南 RC | 1/29 |
| 井上 良昭 | 3回目 | 大阪西南 RC | 1/29 |
| 野崎 弘毅 | 4回目 | 大阪西南 RC | 1/29 |
| 上田 直樹 | 1回目 | 大阪西南 RC | 1/29 |
| 山本 守昭 | 1回目 | 大阪西南 RC | 1/29 |
| 中西 藤和 | 1回目 | 大阪梅田 RC | 1/29 |
| 畑中 裕昭 | 1回目 | 八尾 RC | 1/29 |
| 今川 憲治 | 3回目 | 八尾 RC | 1/29 |
| 中川 将 | 3回目 | 八尾 RC | 1/29 |
| 中西 啓詞 | 4回目 | 八尾 RC | 1/29 |

ベネファクター

次の方たちにベネファクターの称号が贈られました。(2010)

| | | |
|-------|------------|------|
| 吉岡 章夫 | 守口イブニング RC | 1/22 |
| 川端 康弘 | 大阪南 RC | 1/29 |
| 藤本 和茂 | 大阪西南 RC | 1/29 |
| 池田 輝 | 大阪西南 RC | 1/29 |
| 四宮 孝郎 | 大阪西南 RC | 1/29 |

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料につ

いてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

————— ロータリーの理解推進のために —————

- ◎ 「ポール・ハリスの生涯とロータリーの精神」 牧田静二 2009 7p (D.2620月信)
 - ◎ 「ロータリーについて考えていること」 高野孫左エ門 2009 3P (D.2620月信)
 - ◎ 「ロータリーの綱領 ロータリーの目的に変えよう 改訳試案」
廣畑富雄 2009 4p (ロータリーの心と原点)
 - ◎ 「職業奉仕の一考察」 中村博亘 2010 2p (D.2790月信)
 - ◎ 「ロータリーにおけるリーダーシップ」
深川純一 伊丹R.C. 2009 2p (純ちゃんのコーナー PartVIII)
 - ◎ 「ロータリー理解推進月間に因んで」 渡辺治夫 2010 1p (D.2780月信)
 - ◎ 「楽しさあってこそそのロータリー」 齋藤直美 2009 5p (原点回帰)
 - ◎ 「2月はロータリー理解推進月間です」 山崎 勝 2010 2p (D.2720月信)
- [上記申込先：ロータリー文庫 (コピー/PDF)]

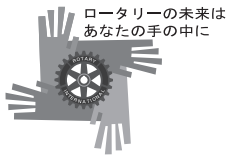
ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階

TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日



2010年 2月度 会員数・出席報告

| I-M組 | クラブ名 | 7月期初会員数 | | 2月末 会員数 | | 入会者数累計 | 退会者数累計 | 増減 | 例会数 | 出席率 | ホーム クラブ 出席率 | I-M組 | クラブ名 | 7月期初会員数 | | 2月末 会員数 | | 入会者数累計 | 退会者数累計 | 増減 | 例会数 | 出席率 | ホーム クラブ 出席率 | | | | | |
|--------|-----------|---------|-----|------------|----|--------|--------|--------|--------|-------|-------------------|--------|--------------|---------|------|------------|-----|--------|--------|-------|-------|-------|-------------------|--|--|--|--|--|
| | | 全員 | 女性 | 全員 | 女性 | | | | | | | | | 全員 | 女性 | | | | | | | | | | | | | |
| I-M第1組 | 池田 | 38 | 39 | 3 | 2 | 1 | 1 | 4 | 66.42 | 60.63 | | I-M第5組 | 大阪北梅田 | 50 | 47 | 4 | 0 | 3 | -3 | 4 | 80.32 | 65.96 | | | | | | |
| | 池田くれは | 40 | 38 | 1 | 3 | 5 | -2 | 4 | 85.42 | 79.15 | | | 大阪西 | 84 | 82 | 0 | 3 | 5 | -2 | 4 | 91.62 | 79.03 | | | | | | |
| | 箕面 | 29 | 32 | 1 | 3 | 0 | 3 | 3 | 83.57 | 82.41 | | | 大阪大淀 | 47 | 47 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 87.22 | 80.45 | | | | | | |
| | 箕面中央 | 24 | 24 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 91.53 | 90.34 | | | 大阪リバーサイド | 35 | 35 | 5 | 1 | 1 | 0 | 3 | 97.09 | 83.47 | | | | | | |
| | 豊中 | 47 | 47 | 2 | 0 | 0 | 0 | 4 | 94.33 | 86.99 | | | 大阪西北 | 57 | 56 | 0 | 0 | 1 | -1 | 4 | 93.59 | 90.39 | | | | | | |
| | 豊中南 | 40 | 40 | 1 | 1 | 1 | 0 | 3 | 82.09 | 69.00 | | | 大阪そねざき | 54 | 51 | 31 | 0 | 3 | -3 | 4 | 88.50 | 76.00 | | | | | | |
| | 豊中-大阪国際空港 | 22 | 22 | 0 | 1 | 1 | 0 | 4 | 81.22 | 78.90 | | | 大阪梅田 | 46 | 45 | 0 | 1 | 2 | -1 | 4 | 91.20 | 76.65 | | | | | | |
| | 豊中千里 | 38 | 38 | 3 | 1 | 1 | 0 | 4 | 86.74 | 76.82 | | | 大阪梅田東 | 36 | 38 | 0 | 2 | 0 | 2 | 4 | 90.12 | 69.07 | | | | | | |
| | 小計 | 278 | 280 | 11 | 11 | 9 | 2 | | 83.92 | 78.03 | | | 大阪ユニバーサルシティー | 27 | 29 | 2 | 3 | 1 | 2 | 4 | 83.93 | 75.89 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | 小計 | 697 | 694 | 48 | 25 | 28 | -3 | | 88.63 | 76.28 | | | | | |
| I-M第2組 | 茨木 | 26 | 26 | 2 | 0 | 0 | 0 | 3 | 91.11 | 80.28 | | I-M第6組 | 大阪 | 252 | 259 | 0 | 16 | 9 | 7 | 3 | 71.67 | 56.94 | | | | | | |
| | 茨木東 | 46 | 44 | 3 | 0 | 2 | -2 | 3 | 82.70 | 71.83 | | | 大阪東 | 120 | 121 | 0 | 5 | 4 | 1 | 3 | 93.11 | 76.51 | | | | | | |
| | 茨木西 | 25 | 27 | 6 | 2 | 0 | 2 | 4 | 87.04 | 71.30 | | | 大阪東淀ちゃやまち | 41 | 38 | 6 | 0 | 3 | -3 | 4 | 88.70 | 72.62 | | | | | | |
| | 千里 | 49 | 48 | 0 | 1 | 2 | -1 | 4 | 87.50 | 74.13 | | | 大阪城東 | 49 | 49 | 5 | 3 | 3 | 0 | 4 | 83.93 | 76.55 | | | | | | |
| | 千里メイプル | 27 | 24 | 2 | 0 | 3 | -3 | 3 | 91.67 | 88.89 | | | 大阪中之島 | 32 | 31 | 2 | 2 | 3 | -1 | 3 | 83.90 | 78.15 | | | | | | |
| | 摂津 | 40 | 39 | 2 | 1 | 2 | -1 | 4 | 97.29 | 80.35 | | | 大阪大手前 | 42 | 43 | 3 | 2 | 1 | 1 | 4 | 89.19 | 75.46 | | | | | | |
| | 吹田 | 64 | 65 | 6 | 1 | 0 | 1 | 3 | 92.10 | 81.97 | | | 大阪城北 | 60 | 57 | 1 | 0 | 3 | -3 | 4 | 76.23 | 74.12 | | | | | | |
| | 吹田江坂 | 42 | 44 | 3 | 2 | 0 | 2 | 4 | 93.97 | 87.91 | | | 大阪天満橋 | 74 | 72 | 0 | 0 | 2 | -2 | 3 | 90.07 | 81.04 | | | | | | |
| | 吹田西 | 47 | 49 | 1 | 3 | 1 | 2 | 4 | 100.00 | 88.99 | | | 大阪鶴見 | 36 | 38 | 1 | 3 | 1 | 2 | 4 | 75.75 | 71.36 | | | | | | |
| | 高槻 | 49 | 49 | 3 | 2 | 2 | 0 | 4 | 95.72 | 90.88 | | | 大阪淀川 | 40 | 36 | 2 | 0 | 4 | -4 | 4 | 94.44 | 81.15 | | | | | | |
| 高槻東 | 42 | 39 | 0 | 1 | 4 | -3 | 4 | 100.00 | 94.68 | | 新大阪 | 38 | 36 | 0 | 2 | 4 | -2 | 4 | 80.71 | 67.86 | | | | | | | | |
| 高槻西 | 26 | 25 | 0 | 0 | 1 | -1 | 3 | 89.85 | 84.05 | | 小計 | 784 | 780 | 20 | 33 | 37 | -4 | | 84.34 | 73.80 | | | | | | | | |
| 小計 | 483 | 479 | 28 | 13 | 17 | -4 | | 92.41 | 82.94 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| I-M第3組 | 大東 | 47 | 47 | 0 | 1 | 1 | 0 | 4 | 100.00 | 86.36 | | I-M第7組 | 大阪フレンド | 17 | 16 | 5 | 0 | 1 | -1 | 4 | 84.38 | 71.73 | | | | | | |
| | 大東中央 | 32 | 33 | 11 | 1 | 0 | 1 | 4 | 76.03 | 67.77 | | | 大阪本町 | 27 | 26 | 2 | 0 | 1 | -1 | 4 | 81.67 | 68.38 | | | | | | |
| | 枚方 | 41 | 43 | 0 | 4 | 2 | 2 | 4 | 89.03 | 82.58 | | | 大阪御堂筋 | 36 | 37 | 0 | 1 | 0 | 1 | 3 | 87.62 | 69.52 | | | | | | |
| | 門真 | 27 | 28 | 2 | 2 | 1 | 1 | 3 | 89.28 | 83.33 | | | 大阪南 | 127 | 130 | 0 | 8 | 5 | 3 | 4 | 82.79 | 73.61 | | | | | | |
| | 交野 | 23 | 24 | 1 | 1 | 0 | 1 | 3 | 91.49 | 85.81 | | | 大阪難波 | 57 | 54 | 0 | 0 | 3 | -3 | 3 | 90.18 | 74.69 | | | | | | |
| | 香里園 | 19 | 18 | 0 | 0 | 1 | -1 | 4 | 95.10 | 68.86 | | | 大阪なにわ | 34 | 31 | 1 | 2 | 5 | -3 | 3 | 81.32 | 76.95 | | | | | | |
| | くずは | 55 | 56 | 0 | 1 | 0 | 1 | 4 | 80.31 | 69.72 | | | 大阪南西 | 20 | 20 | 4 | 0 | 0 | 0 | 4 | 88.40 | 81.21 | | | | | | |
| | 守口 | 41 | 41 | 3 | 1 | 1 | 0 | 3 | 84.92 | 76.19 | | | 大阪西南 | 93 | 89 | 12 | 0 | 4 | -4 | 4 | 98.82 | 79.03 | | | | | | |
| | 守口イブニング | 23 | 26 | 4 | 3 | 0 | 3 | 3 | 70.51 | 62.82 | | | 大阪船場 | 45 | 44 | 0 | 1 | 2 | -1 | 4 | 97.00 | 80.00 | | | | | | |
| | 寝屋川 | 42 | 42 | 4 | 1 | 1 | 0 | 4 | 93.13 | 80.63 | | | 大阪心齋橋 | 38 | 37 | 0 | 1 | 2 | -1 | 4 | 97.32 | 87.84 | | | | | | |
| 四條畷 | 13 | 14 | 0 | 1 | 0 | 1 | 4 | 78.87 | 78.87 | | 大阪うつぼ | 41 | 40 | 6 | 2 | 3 | -1 | 4 | 87.23 | 78.12 | | | | | | | | |
| 小計 | 363 | 372 | 25 | 16 | 7 | 9 | | 86.24 | 76.63 | | 小計 | 535 | 524 | 30 | 15 | 26 | -11 | | 88.79 | 76.46 | | | | | | | | |
| I-M第4組 | 東大阪 | 75 | 71 | 0 | 1 | 5 | -4 | 3 | 86.82 | 80.34 | | I-M第8組 | 大阪阿倍野 | 18 | 18 | 2 | 1 | 1 | 0 | 4 | 88.39 | 79.36 | | | | | | |
| | 東大阪中央 | 41 | 42 | 0 | 2 | 1 | 1 | 4 | 87.37 | 82.59 | | | 大阪阪南 | 47 | 42 | 1 | 1 | 6 | -5 | 4 | 87.15 | 81.53 | | | | | | |
| | 東大阪東 | 70 | 71 | 6 | 3 | 2 | 1 | 3 | 84.65 | 72.76 | | | 大阪平野 | 36 | 38 | 4 | 2 | 0 | 2 | 3 | 96.32 | 91.59 | | | | | | |
| | 東大阪みどり | 27 | 26 | 1 | 1 | 2 | -1 | 3 | 80.77 | 64.10 | | | 大阪イブニング | 21 | 22 | 5 | 1 | 0 | 1 | 3 | 83.33 | 75.76 | | | | | | |
| | 東大阪西 | 38 | 40 | 0 | 2 | 0 | 2 | 4 | 94.02 | 54.31 | | | 大阪城南 | 59 | 57 | 0 | 3 | 5 | -2 | 4 | 97.92 | 84.01 | | | | | | |
| | 大阪柏原 | 35 | 35 | 4 | 0 | 0 | 0 | 4 | 86.72 | 85.94 | | | 大阪咲洲 | 22 | 21 | 1 | 0 | 1 | -1 | 4 | 89.29 | 71.43 | | | | | | |
| | 大阪ネクスト | 17 | 19 | 7 | 3 | 1 | 2 | 4 | 71.25 | 50.00 | | | 大阪住之江 | 25 | 24 | 1 | 0 | 1 | -1 | 4 | 95.83 | 77.76 | | | | | | |
| | 八尾 | 83 | 82 | 0 | 1 | 2 | -1 | 3 | 98.55 | 75.77 | | | 大阪住吉 | 32 | 31 | 2 | 0 | 1 | -1 | 3 | 89.33 | 73.33 | | | | | | |
| | 八尾中央 | 23 | 24 | 2 | 1 | 0 | 1 | 4 | 92.05 | 86.36 | | | 大阪天王寺 | 19 | 19 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 86.82 | 72.31 | | | | | | |
| | 八尾東 | 29 | 29 | 2 | 0 | 0 | 0 | 4 | 63.89 | 57.87 | | | 大阪東南 | 53 | 57 | 0 | 6 | 2 | 4 | 4 | 94.74 | 64.26 | | | | | | |
| 小計 | 438 | 439 | 22 | 14 | 13 | 1 | | 84.61 | 71.00 | | 小計 | 332 | 329 | 16 | 14 | 17 | -3 | | 90.91 | 77.13 | | | | | | | | |
| I-M第5組 | 大阪中央 | 57 | 56 | 5 | 4 | 5 | -1 | 3 | 94.01 | 76.05 | | 合計 | クラブ数 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 大阪堂島 | 31 | 31 | 1 | 2 | 2 | 0 | 3 | 80.65 | 75.27 | | | 7月期初会員数 | 85 | 3910 | 3897 | 200 | 141 | 154 | -13 | | 87.5 | 76.5 | | | | | |
| | 大阪北 | 173 | 177 | 0 | 9 | 5 | 4 | 4 | 85.27 | 67.07 | | | 月末会員 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

〈お知らせ〉

メールアドレス変更（2010年3月より）

東大阪みどりRC midori-rc@george24.com

敬弔 謹んでご冥福をお祈り申し上げます

大東 豊治会員（寝屋川RC）

2010年3月3日逝去（享年71歳）

会長、幹事

青少年奉仕委員長、国際奉仕委員長

社会奉仕委員長、クラブ奉仕委員長

米山功労者

ポール・ハリス・フェロー

月信編集委員会からのお願い

○ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

○投稿は原稿（写真付きの場合は一緒に添えて）を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

○物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

○今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料（年間2,000円・1冊200円）配布とさせていただきますので、出来るだけ多くの方のお申し込みをお待ちしています。

月信編集委員会

| | |
|----------|-------|
| ・ガバナー | 大谷 透 |
| ・地区代表幹事 | 四宮 孝郎 |
| ・地区副代表幹事 | 上田 直樹 |
| ・担当地区幹事 | 増田 國次 |
| ・担当地区幹事 | 池田 輝 |
| ・担当地区幹事 | 阿部 恭三 |
| ・事務局長 | 今井 貢二 |

2009～2010年度 国際ロータリー第2660地区 【ガバナー事務所ご案内】

事務局スタッフ

| | |
|---------|-------|
| ガバナー | 大谷 透 |
| 地区代表幹事 | 四宮 孝郎 |
| 地区副代表幹事 | 上田 直樹 |
| 事務局長 | 今井 貢二 |
| 事務局員 | 栗正 久美 |
| | 春名 志保 |
| | 大西 麻容 |

勤務時間

9：30～17：00

休日

土曜、日曜、祝日

夏 期 2010年 8月10日(火)～2010年 8月15日(日)

年末年始 2010年12月29日(水)～2011年 1月 4日(火)

ガバナー事務所にて会議室を併設いたしております。
最多 36名
詳細はガバナー事務所までお問い合わせ下さい。

所在地・電話・ファックス

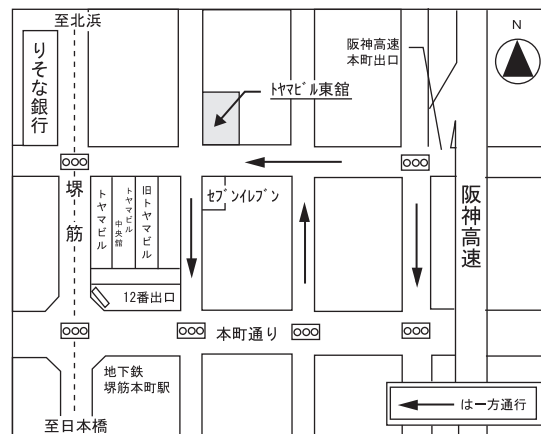
〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館 6階
TEL:06-6264-2660
FAX:06-6264-2661

ホームページアドレス

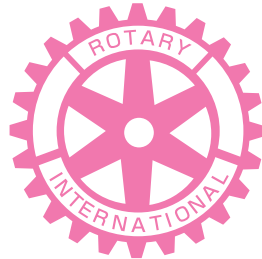
<http://www.ri2660.gr.jp/>

メールアドレス

gov@ri2660.gr.jp



※地下鉄堺筋線 堺筋本町駅 12番出口すぐ



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

2009～2010
GOVERNOR
TORU OTANI

THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS

国際ロータリー第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F
TEL:06-6264-2660 FAX:06-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

6F, Toyama Bldg. East, 1-5-11, Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052, JAPAN
Phone:81-6-6264-2660 FAX:81-6-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp